

**2025年3月期（第73期）
決算説明資料（速報版）**

株式会社 マキヤ

<https://www.makiya-group.co.jp>



第73期【連結】損益計算書

※売上高及び当期純利益は過去最高額

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
売上高	76,711	—	88,820	—	115.8%
売上総利益	17,231	22.5%	21,088	23.7%	122.4%
営業収入	77,334	—	89,448	—	115.7%
営業総利益	17,854	23.3%	21,716	24.4%	121.6%
販売費及び一般管理費	15,626	20.4%	19,449	21.9%	124.5%
営業利益	2,227	2.9%	2,266	2.6%	101.7%
経常利益	2,396	3.1%	2,366	2.7%	98.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,454	1.9%	1,497	1.7%	103.0%
1株当たり当期純利益	145.66円	—	149.86円	—	102.9%

- ① 売上高・・・「フード（食品）」部門は全業態が引き続き好調に推移、E C事業の売上連結寄与により増収
 食品⇒「生鮮」「日配」「グロサリー」の全部門が引き続き好調に推移
 非食品⇒「HBC（ヘルス&ビューティーケア）」部門、リユース事業が順調に推移
- ② 営業利益・・・売上総利益の増加が増加経費を上回り、前年比1.7%増
 販売費及び一般管理費の増加等・・・E C事業の連結による販売費等の増加、人件費・水道光熱費の増加
 エスポット新横浜店の大規模改装→一時的な改装経費の発生と改装休業期間中の逸失利益
- ③ 経常利益・・・前年比1.3%減（営業外費用の増等）
- ④ 当期純利益・・・特別損失（減損損失）の減少により前年比3.0%増

第73期【連結】売上分野別内訳

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
加工食品	25,474	33.2%	27,824	31.3%	109.2%
日配食品	21,067	27.5%	22,514	25.3%	106.9%
生鮮食品	14,168	18.5%	15,194	17.1%	107.2%
HBC(ハルス&ビューティーケア)	5,547	7.2%	5,628	6.4%	101.5%
住関連商品	4,387	5.7%	4,369	4.9%	99.6%
生活関連商品	2,496	3.3%	2,496	2.8%	100.0%
その他	3,569	4.6%	3,689	4.2%	103.4%
E C 事業	-	-	7,103	8.0%	-
合計	76,711	-	88,820	-	115.8%

第73期【連結】販売費及び一般管理費

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
販売費	1,114	1.5%	3,523	4.0%	316.1%
人件費	7,056	9.2%	7,644	8.6%	108.3%
水道光熱費	1,187	1.5%	1,481	1.7%	124.7%
不動産賃借料	2,032	2.6%	2,127	2.4%	104.7%
その他	4,235	5.5%	4,673	5.3%	110.3%
合計	15,626	20.4%	19,449	21.9%	124.5%

- ①販売費・・・E C事業の販売手数料（売上変動費）が当期から発生
- ②人件費・・・賃上げ等の給与ベースアップによる増加
- ③水道光熱費・・・電気料等の単価上昇による増加
- ④その他・・・「のれん」償却の発生、エスポット新横浜店大改装による一時的な改装経費の増加

第73期【連結】貸借対照表

		2024年3月期末		2025年3月期末		前期末増減 (百万円)
		金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
資産	流動資産	11,972	31.4%	12,905	32.4%	+933
	固定資産	26,121	68.6%	26,921	67.6%	+800
	資産合計	38,093	—	39,827	—	+1,733
負債・純資産	流動負債	12,992	34.1%	12,743	32.0%	△248
	固定負債	5,731	15.0%	6,288	15.8%	+557
	負債合計	18,723	49.2%	19,032	47.8%	+308
	純資産	19,369	50.8%	20,795	52.2%	+1,425
負債・純資産合計		38,093	—	39,827	—	+1,733
1株当たり純資産		1,940.23円	—	2,080.90円	—	+140.67円
PBR(株価純資産倍率)		0.57倍	—	0.51倍	—	△0.05倍

※PBRは決算期末現在の株価にて算定おります。

- ① 流動資産・・・災害リスク対策として手元流動性を高める方針により現金及び預金が499百万円増加したほか、売掛金213百万円、商品が185百万円増加
- ② 固定資産・・・新規出店及び改装により有形固定資産が913百万円増加
- ③ 流動負債・・・買掛金が405百万円増加したものの、短期借入金が434百万円、未払消費税等が91百万円、未払金が63百万円減少
- ④ 固定負債・・・長期借入金が143百万円減少したものの、会計上の見積りの変更等により資産除去債務が669百万円増加。
- ⑤ 純資産・・・自己資本比率は52.2%で1,425百万円増加

第73期【個別】損益計算書

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
売上高	76,151	-	81,152	-	106.6%
売上総利益	16,991	22.3%	17,758	21.9%	104.5%
営業収入	76,815	-	81,821	-	106.5%
営業総利益	17,655	23.2%	18,427	22.7%	104.4%
販売費及び一般管理費	15,475	20.3%	16,310	20.1%	105.4%
営業利益	2,179	2.9%	2,116	2.6%	97.1%
経常利益	2,375	3.1%	2,249	2.8%	94.7%
当期純利益	1,482	1.9%	1,497	1.8%	101.0%

店舗政策

店舗名	年月	備考
ハードオフ・ホビーオフ御殿場店 <small>ゴテンバ</small>	2024年4月	新規開店
エスポート新横浜店 <small>シンヨコハマ</small>	2024年5月～ 2024年7月	大規模全面改装
業務スーパー焼津小川店 <small>ヤイツ コガワ</small>	2024年7月	新規開店
マミー原町店 <small>ハラマチ</small>	2024年11月	売場最新化改装
エスポート富士松岡店 <small>フジ マツオカ テン</small>	2025年2月	売場最新化改装、ダイソーの導入
エスポート湯河原店 <small>ユガワラ テン</small>	2025年3月	売場最新化改装、ダイソーの導入
ハードオフ富士店 <small>フジ テン</small>	2025年3月	同市内に移転のため、閉店（2025年4月移転オープン）

第73期 店舗情報

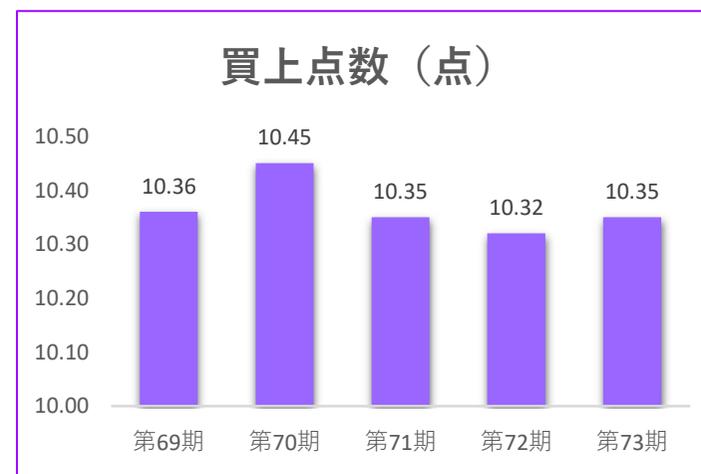
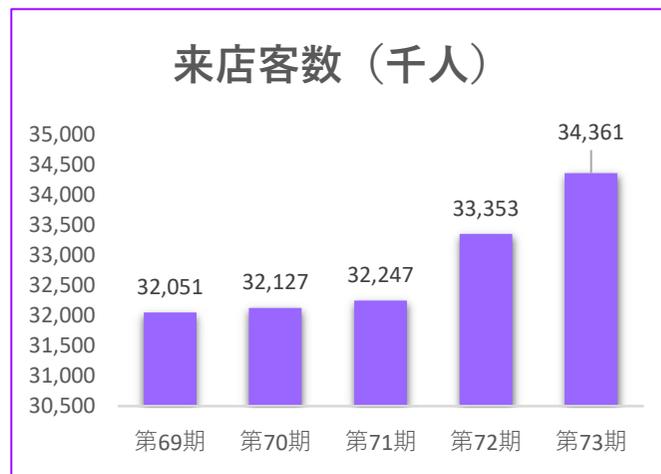
業 態	静岡県	神奈川県	埼玉県	山梨県	合 計	売上高 (百万円)	前年同期比
エ ス ポ ッ ト	16店	5店			21店	54,293	105.7%
ポ テ ト ・ マ ミ ー	14店				14店	11,315	106.3%
業 務 ス ー パ ー	36店	2店	7店	7店	52店	22,644	108.4%
ハ ー ド オ フ ※ 1	6店				6店	768	119.8%
エ ・ コ モ ー ド ※ 2	2店	1店			3店	145	92.0%
ダ イ ソ ー	7店	2店	1店		10店	880	111.4%
合 計	81店	10店	8店	7店	106店	90,048	106.6%

※1.ハードオフ業態にはオフハウス業態及びホビーオフ業態を含んでおります。

※2.エ・コモード新横浜店の売場面積を縮小したことによる減収であります。

※3.各業態の売上高は、前年比較情報等の精度を高めるため、収益認識会計基準適用前の数値にて表示しております。

来店客数及び買上点数の推移



第73期 主要な取り組み施策等

区分	主要な取り組み施策等
収益性の拡大	EDLP（イブリティ10-プライス）の徹底と地域特性に応じた集客施策
	値引・廃棄ロス率の削減⇒前年比約9%改善、棚卸ロス額の削減⇒前年比約7%改善
	「品切れ」撲滅とフェイスUP・ボリューム陳列の徹底
	エスポート新横浜店内のダイソー店舗増床、エスポート店内に2店舗出店
	マキヤプリカの推進（マキヤポイント付与制度の改定・ポイントチャージ導入・アプリ特典の強化）
	EC事業（ネットモール）とのグループシナジー最大化への取り組み開始
人材投資 働き方改革	新卒社員の初任給大幅UP、正社員賃上げ率6.9%UP
	作業改革と生産性の改善
	公益財団法人マキヤ奨学会の奨学生募集を増員⇒2024年度奨学生実績25名（対前年13名増）
CSR活動	災害発生時の本部を拠点とした地域住民への支援体制整備の検討開始
	岩手県大船渡市林野火災等の地域災害への寄付
	太陽光パネルの設置（新規3店舗、全11店舗）による電力使用量の削減⇒既存店前年比約7%削減
	リユース事業（ハードオフ・オフハウス・ホビーオフ）の拡大（前年比19.8%増）
株主還元	第73期1株当たり年間配当金25円、第74期1株当たり年間配当金30円（予定）

第74期【連結】業績予想

	2026年3月期第2四半期（計画）			2026年3月期通期（計画）		
	金額(百万円)	売上比	前年比	金額(百万円)	売上比	前年比
売上高	46,000	-	106.5%	93,800	-	105.6%
売上総利益	10,608	23.1%	103.9%	21,926	23.4%	104.0%
営業収入	46,314	-	106.5%	94,427	-	105.6%
営業総利益	10,922	23.7%	103.8%	22,553	24.0%	103.9%
販売費及び一般管理費	9,992	21.7%	104.2%	20,223	21.6%	104.0%
営業利益	930	2.0%	99.9%	2,330	2.5%	102.8%
経常利益	970	2.1%	98.9%	2,420	2.6%	102.3%
当期純利益	633	1.4%	98.8%	1,520	1.6%	101.5%
1株当たり当期純利益	63.34円	-	-	152.10円	-	-
1株当たり配当金	15.00円	-	120.0%	30.00円	-	120.0%

※通期損益は増収、増益を計画

①売上高・売上総利益 ➡ 増加

- ・新店（ダイソー・業務スーパー・ハードオフ）の売上高寄与
- ・EDLPの徹底等の収益性の拡大施策による売上最大化
- ・E C事業の売上拡大（「売れ筋」商品の共同開拓・共同仕入・共同販売）

②販売費及び一般管理費 ➡ 増加

- ・人材投資による人件費の上昇
- ・電気料金単価の上昇

マキヤグループを取り巻く環境

消費環境

可処分所得の減少

インフレ（物価高）で
変わる消費マインド

社会環境

気候変動・自然災害

少子高齢化・人口減少

業界環境

競合出店の激化

価格競争の激化



経済環境

仕入原価コストの上昇（円安）

エネルギーコストの上昇

人件費コスト（賃金）の上昇

建設コストの大幅な上昇

新・経営理念

お客様の「毎日の生活」を、
より豊かに、楽しく、
健康で、快適にする、
「より良い商品」を、
「安心の価格（価値価格の安さ）」と
「温かいサービス」でご提供し、
社会に貢献する、
「働き易い、高収益企業」になる！

2025年3月期～2027年3月期 中期経営取組施策

2025年3月期 実績

売上高 888億円
経常利益率 2.7%

ROE(自己資本利益率)
7.5%

年間配当金 25.0円
配当性向 16.7% DOE 1.2%

2025年3月期 ～ 2027年3月期 取組施策

収益性の拡大

売上高の拡大 (1,000億円)
経常利益率の改善

資本効率の向上

ROE (自己資本利益率)
の上昇対策

株主還元の充実

配当性向・DOE
(自己資本配当率)の向上

サステナビリティ経営

人材投資拡充
寄付・支援活動
食品ロス
CO2排出量

- …社員の働きがい向上、人材採用戦略・教育体制の整備
- …寄付支援の継続と災害時の地域住民への支援体制整備
- …売上高当たり食品廃棄率20%削減
- …店舗売場面積当たりCO2排出量10%削減



マキヤグループ
makiya group



※業績予想等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。